



桜美林大学大学院 2026年度Ⅲ期入試
心理学実践研究学位プログラム
ポジティブ心理分野 公認心理師コース

論述試験 問題用紙

受験番号	氏名

- * これは問題用紙です。答えは解答用紙に記入してください。
- * 用紙が配布されても合図があるまで開かないでください。
- * 試験中、監督の許可なしに、部屋の外に出ることはできません。
- * 不正行為に対しては厳正に対処します。
- * 試験終了後、問題用紙も回収しますが、メモなどは消さなくてもかまいません。

以下の設問に回答しなさい。(回答時間：50 分)

スマートフォン等で検索したり、AI を利用をすることは厳禁とする。

問 1. 公認心理師法第 42 条第 2 項には、「公認心理師は、その業務を行うに当たって心理に関する支援を要する者に当該支援に係る主治の医師があるときは、その指示を受けなければならない」と規定されている。この規定が設けられた背景を述べた上で、心理職が主治医と連携する際に留意すべき点について、守秘義務との関連に触れながらあなたの考えを述べなさい。

回答は 600 字以上で上限はないが、回答欄が不足する場合は裏面を使用して良い。

MEMO ご自由にお使いください。
